

事業主支援ワークショップ紹介①

地域障害者職業センターは、障害者雇用に関して共通の問題を抱えている企業の方々にお集まり頂き、グループワーク方式の意見交換等を行って頂くことにより、自社の雇用管理上の課題を発見し、解決へ向けた糸口を掴んで頂くことを目的に事業主支援ワークショップを開催しています。事業主支援ワークショップをより身近に感じて頂くことを目的に、沖縄障害者職業センターが実施した事業主支援ワークショップの様子をご紹介します。

「精神障害者の雇用管理」に関する

事業主支援ワークショップを全4回の連続講座で開催しました。

【第1回】精神障害者の職務創出と

採用面接時の留意事項について



実際に精神障害者の方が働いている様子を描いたDVDの視聴や、職務創出・採用面接時の留意事項に関する講義・意見交換を通して認識を深めました。

～参加企業からの感想～

- ・今後の雇用管理を行う上で、非常に良いアイデア、気づきがありました（支援者の配置と役割分担、指示系統の一本化など）。
- ・今後、精神障害者の雇用義務化が始まることもあり、今日の学びを活かしていきたい。

【第2回】精神障害者の職場における

関わり方とストレス対処について



実際に精神障害者の方を雇用されている企業の方を招き、具体的な関わり方とストレス対処についてお話し頂きました。

～参加企業からの感想～

- ・実体験に基づいた報告であったため、非常に分かりやすかった。



【第3回】精神障害者の雇用管理

～支援機関の活用～



地域の支援機関の方を招き、精神障害者雇用において活用できる社会資源、支援機関の連携・活用方法について報告して頂き、ジョブコーチも交えて意見交換を行いました。

～参加企業からの感想～

- ・企業側、ジョブコーチ側の様々な見方で話し合えたので、大変有意義だった。



【第4回】精神障害者の雇用管理

～休職からの職場復帰支援～



精神障害者の職場復帰支援を実施している医療機関の方を招き、職場復帰支援の流れや留意事項等についてお話を頂きました。

～参加企業からの感想～

- ・具体的な対処法、参考になるアドバイスを聞くことができ大変良かったです。
- ・企業内でも応用できそうな具体的なスキルを学ぶことができたと思います。

・・・最後に沖縄障害者職業センターより

企業という同じ立場の方同士で議論を深めることにより、普段感じている疑問や不安の解決の一助になったようでした。